

めくれず

裏面白紙

区第四七号

区第四六号

区第四五号

大蔵

区第四六号

区第四七号

区第四六号

区第四五号

大蔵

信託

明治廿九年五月十日

逓信局長

逓信局長

勅諭

陸軍大臣

明治廿九年五月十日

大臣

次官

秘書

内事課長

内事課次長

札幌農学校教授佐々木正三等理学博士
官部令以下百六十一名兼任一件



札幌農學校教授從五位勳五等學博士宮部
金吾以下百六十一名敘位ノ件
右謹テ奏ス

明治三十八年五月九日

内閣總理大臣伯爵桂太郎

内

閣

28

明治三十八年五月 日

内閣書記官

内閣總理大臣

不

内閣書記官長

札幌農學校教授從五位勲五等理學博士宮部
金吾以下百六十一名叙位進階内則第二條ニ依リ
叙位ノ件

從五位勲五等理學博士宮部金吾
勲六等工學博士二見鏡三郎

内閣

叙正五位

正六位	勲六等	市川俊雄
全	全	宇都宮鼎
全	勲五等	木村駿吉
全	勲四等工學博士	下瀬雅允
全	勲五等	白上俊一
全	全	松本教意
全	全	常井誠一郎
全	全	福田武規

叙從五位

全	勲六等	山本錚之助
全	工學博士	大藤高彦
全	全	松村鶴造
全	勲六等	小杉轍三郎
全	全	黒岩休太郎
全	勲五等	三岡丈夫
從六位	勲四等	矢野十一郎
全	勲五等	志賀克己
全	全	保坂丑太郎
從六位	勲六等	村野報介
全	全	片野保
全	全	橋本平藏
全	全	石黒弘毅
全	勲六等	原田千之介
全	勲五等	赤堀威
全	勲六等	吉岡藤次郎
全	文學博士	金澤庄三郎
全	全	佐野善作
全	全	本間義次郎

全 松本順吉

全 目黒末之丞

全 勲六等 那倉知顯

叙正六位

正七位 勲五等 高橋義輝

全 窪田二郎

全 仁尾將

全 小林愛次郎

全 勲六等 山川端夫

全 田中西熊

正七位 勲六等 坂口莊介

全 福井房一

全 勲六等 吉田正心

全 二見鋼太郎

全 星野一太郎

全 勲六等 澤田乙三

全 横田五郎

全 三井久次

全 西川一男

全 山内確三郎

奥田 咬

落合芳藏

堀覺太郎

川島勝次郎

西尾銑次郎

阪出鳴海

從七位

勲六等

宮地貴右

高島愿

勲七等

小池熊吉

三宅徹男

篠原泰助

鈴木重禮

文學博士 内田 銀藏

櫓 糸 重

幸田幸

上野有芳

遠藤 臚太

松田繁

大

岡田英夫

迂元謙之助

林金四郎

敘正七位

正八位

有賀太郎

藤井種太郎

迂恪夫

近藤五雄

木下通三郎

中村廣

全

赤塚勇次郎

全

勲七等

北村岩三郎

全

鶴岡 巖

全

勲五等

近藤方雄

全

全

高田貞次郎

高橋聿郎

塚本義胤

横塚平馬

湯浅亮三

青柳一太郎

内閣

横見補一

野村義隆

井上高次郎

川島茂吉

船越藤藏

渡邊義武

山村辨之助

坂田幹太

二宮三治郎

愛知敬一

全

全

勲七等

正八位

今井新太郎

鈴木四郎

笹尾正一

川崎繁太郎

吉池慶正

岡新六

土屋泰

大橋多吉

出縄維則

岩岡豊彦

内

西牟田豊民

熊木治平

鈴木英雄

勲七等 太平力夫

叙従七位

淡輪敏雄

齋藤勝助

梶川清美

清澤吉之助

関川徳三郎

栗林縫助
松尾新太郎
野村環二郎
津田虎
宇佐義一夫
柿沼平吉
立野貫一
服田重太郎
中塚庄藏
安達健三郎
内
館三之吉
渡邊亥八
生方五郎
一杉竹之助
土居伊太郎
毛利正雄
西島慶次郎
松田昌徳
脇延藏
平田岩治

叙正八位

大熊常吉	雄谷助次	園田三郎	矢島良作	成田春吉	切替萬造	島津長左衛門	工藤教西	羽田源	山本長松	内	深矢喜久助	勲八等牧田政五郎	伊賀本春三	平木龜吉	森次郎
------	------	------	------	------	------	--------	------	-----	------	---	-------	----------	-------	------	-----

宮部金吾外十七名叙位ノ件

右 上奏書及進達候也

明治三十八年五月一日

文部大臣久保田讓



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

文部省

札幌農學校教授

敘正五位

從五位勲五等理學博士宮部金吾

明治三十八年三月二十日陞敘 高等官二等

京都帝國大學理工科大學教授

敘正五位

從五位勲六等工學博士二見鏡三郎

明治三十八年三月二十九日陞敘 高等官二等

京都帝國大學理工科大學教授

敘從五位

正六位工學博士大藤高彦

明治三十八年三月二十九日陞敘 高等官三等

京都帝國大學理工科大學教授

敘從五位

正六位工學博士松村鶴造

明治三十八年三月二十九日陞敘 高等官三等

東京外國語學校教授

敘正六位

從六位文學博士金澤庄三郎

明治三十八年三月十一日陞敘 高等官四等

東京高等商業學校教授

敘正六位

從六位佐野善作

明治三十八年三月十八日陞敘 高等官四等

廣島高等師範學校教授

敘正六位

從六位本間義次郎

明治三十八年三月二十四日任高等官四等

文部省參事官

敘正六位

從六位松本順吉

明治三十八年三月二十五日陞敘高等官四等

京都帝國大學理工科大學教授

敘從六位

正七位齋藤大吉

明治三十八年三月二十七日任高等官五等

京都帝國大學理工科大學助教授

敘從六位

正七位堀覺太郎

明治三十八年三月二十九日陞敘高等官五等

東京帝國大學農科大學助教授

敘正七位

從七位鈴木重禮

明治三十八年三月十一日陞敘高等官六等

廣島高等師範學校教授

敘正七位

文學博士内田銀藏

明治三十八年三月二十四日任高等官六等

東京音樂學校教授

敘正七位

從七位橘系重

明治三十八年三月二十九日陞敘高等官六等

東京音楽学校教授

叙正七位 従七位 幸田 幸

明治三十八年三月二十九日陞叙高等官六等

京都帝國大學理工科大學助教授

叙正七位 従七位 上野 有芳

明治三十八年三月二十九日陞叙高等官六等

京都帝國大學理工科大學助教授

叙従七位 愛知 敬一

明治三十八年三月四日任高等官七等

東京音楽学校教授

叙従七位 正八位 今升 新太郎

明治三十八年三月二十九日陞叙高等官七等

第六高等学校教授

叙正八位 西島 慶次郎

明治三十八年三月二十二日任高等官八等

右謹テ奏ス

明治三十八年五月一日

文部大臣 久保田 讓



裏面白紙

別紙陸軍三等藥劑正矢野十一郎以下二名現任。
敘セラレ以来五年以上勤務不尠候ニ付文武官敘位
進階内則房二條ニ依リ各一級ヲ進メラレ度
謹ラ奏ス

明治三十八年四月廿一日

陸軍大臣寺内正毅



陸軍省

裏面白紙

正六位明治三十三年四月十日 五年陸軍三等樂劑正從六位勲四等 矢野十一郎
從六位明治十六年四月九日 五年陸軍一等主計正七位勲五等 高橋義輝
但明治二十一年一月十七日後備軍艦員全二十七年十二月廿六日免員召集全二十九
年三月一日召集解除全三十七年十二月十二日召集就職

陸軍省

44

裏面白紙

別紙陸軍一等軍医穴洼田二郎現位と敘セラレ以来五
年以上勤勞不貳候ニ付文武官敘位進階内則第ニ
條ニ依リ位一級ヲ進メラレ度
謹テ奏ス

明治三十八年四月廿八日

陸軍大臣寺内正毅



陸軍省

裏面白紙

従六位

明治三十二年十二月廿六日
叙正七位

五年

陸軍軍医正七位勲五等

穴洼田二郎

陸軍省

別紙陸軍三等主計正志賀克巳現位ニ敍セラレ以来五
年以上勤勞不替候ニ付文武官敍位進階内則第二
條ニ依リ位一級ヲ進メラレ度
謹テ奏ス

明治三十八年五月一日

陸軍大臣寺内正毅



陸軍省

裏面白紙

47

裏面白紙

正六位明治三十三年四月三十日陸軍三等主計正從位勲等志賀克巳

陸軍省

裏面白紙

別紙陸軍歩兵少佐仁尾將以下十三名文武官叙位
進階内則第二條ニ依リ各相當位ニ叙セラレ度
謹テ奏ス

明治三十八年五月一日

陸軍大臣寺内正毅



陸軍省

從六位

明治三十九年五月二十日
陸軍歩兵少佐

正七位勲五等 仁 尾

將

但し明治三十九年五月廿日後備左三十五年三月三日退役左三十八年一月三日應召就職

正七位

明治三十八年三月三十日
陸軍歩兵大尉

從七位勲六等 寺 真々田 彰 義

從七位

陸軍歩兵中尉

正八位 渡邊 勝太郎

從七位

陸軍歩兵中尉

有賀 太郎

從七位

陸軍歩兵中尉

藤井 種太郎

從七位

陸軍歩兵中尉

近藤 五雄

從七位

陸軍歩兵中尉

木下 通三郎

從七位

陸軍歩兵中尉

中村 廣

從七位

陸軍歩兵中尉

赤塚 勇次郎

從七位

陸軍歩兵中尉

北村 岩三郎

從七位

陸軍歩兵中尉

鶴岡 巖

陸軍省

從七位

明治三十八年三月三十日
陸軍歩兵中尉

正八位勲七等

北村 岩三郎

從七位

陸軍歩兵中尉

正八位

鶴岡 巖

裏面白紙

位第二五〇號

一陸軍三等勲章賜延藏以下拾七名敘位之件
右進達候也

明治三十八年五月二日

陸軍大臣寺内正毅



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

陸軍省

裏面白紙

別紙陸軍之等獸医脇延藏以下拾七名文
武官叙位進階内則茅二條依り各相當位
叙^{セラレ}度
謹^テ奏^ス

明治三十八年五月二日

陸軍大臣寺内正毅



陸軍省

正八位

明治三十八年四月一日
任陸軍三等勲
医

全全全全全全全全全全全全全全全全

全全全全全全全全全全全全全全全全

正八位

明治三十八年四月一日
任陸軍三等勲
医

全全全全全全全全全全全全全全全全

全全全全全全全全全全全全全全全全

陸

軍

省

勲八等

賜延藏

平田岩治

大熊常吉

雄谷助次

園田三郎

矢島良作

成田春吉

切替萬造

島津長左衛門

工藤教西

羽田源

山本長松

漆天喜久助

牧田政五郎

伊賀本春三

平水龜吉

森次郎

海軍大軍醫

海軍大軍醫小林愛次郎以下参名叙位、件文武官
叙位進階内則茅二条ニ依リ別紙上奏書進達ス

明治三十八年四月三十日

海軍大臣男爵山本権兵衛

内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

海軍

従六位

明治三十一年四月三十日
叙正七位

五年

海軍大軍医正五位勲五等
小林愛次郎

従七位

明治三十三年四月三十日
叙正八位

五年

海軍兵曹長正五位勲五等
近藤方雄

全

全

全

全

全

全

高田貞次郎

右各頭書之通叙位せうレ度謹シ
奏ス

明治三十八年四月三十日

海軍大臣男爵山本権兵衛



海軍

海軍大臣男爵山本權兵衛

海軍教授市川俊雄以下四拾名叙位ノ件文武官
叙位進階内則第ニ条ニ依リ別紙上奏書進達ス

明治三十八年四月三十日

海軍大臣男爵山本權兵衛



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

海軍

從五位

明治三十八年三月二十九日
陸軍高等官三等(海軍技師)

正六位勲六等

市川俊雄

全

全

全

全

宇都宮昂

全

全

全

全

松井喜三郎

全

明治三十八年三月二十九日
陸軍高等官三等(海軍技師)

全

勲五等

木村駿吉

全

全

全

正六位勲四等工學博士

下瀬雅九

正六位

明治三十八年三月二十九日
陸軍高等官四等(海軍技師)

從六位

保坂丑太郎

全

明治三十八年三月二十九日
陸軍高等官四等(海軍技師)

全

勲六等

村野報次

全

全

全

全

片野保

全

全

全

全

橋本平藏

全

全

全

全

石黒弘毅

從六位

明治三十八年三月二十九日
陸軍高等官五等(海軍技師)

正七位勲六等

山川端史

全

明治三十八年三月二十九日
陸軍高等官五等(海軍技師)

全

全

田中西熊

從六位

明治三十八年三月二十九日
陸軍高等官五等(海軍技師)

正七位勲六等

坂口莊次

全

全

全

勲六等

福田正心

全

全

全

全

吉田正心

全

全

全

全

二見銅太郎

全

全

全

全

星野一太郎

正七位

明治三十八年三月二十九日
陸軍高等官六等(主理)

從七位

宮地貴右

全

全

全

全

吉村幹三郎

全

全

全

全

高島愿

全

明治三十八年三月二十九日
陸軍高等官六等(海軍技師)

全

勲七等

小池熊吉

全

全

全

全

伊藤寅

全

全

全

全

三宅徹男

從七位

明治三十八年三月三十日
陸軍中主計(七等官)

全

全

高橋幸郎

全

全

全

全

塚本義胤

全全全全全全全 正六位

全全全全全全全明治全全全全全

正八位

明治三十八年三月三十日
任海軍少主計（一等官）

正八位

明治三十八年三月三十日
佐海軍少主計（八等官）

今

今

右各頭書之通叙位セラレ度謹テ
奏ス

明治三十八年四月三十日

海軍大臣男爵山本權兵衛

津田 虎
宇佐美 一夫

橫塚平馬
湯淺亮三
青柳一太
橫見補一
野村義隆
淡輪敏雄
齋藤勝助
梶川清美
清澤吉之助
関川徳三
栗林縫助
松尾新太
野村環二

海軍大臣男爵山本權兵衛

海軍技師井上高次郎以下各名級位ノ件文武官
級位進階内則第二條ニ依リ別紙上奏書進達ス

明治三十八年四月二十六日

海軍大臣男爵山本權兵衛



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

海軍

59

從七位

明治三十八年三月一日
任海軍技師(高等官七等)

勲七等

井上高次郎

全

全

全

川島

越

藤

藏吉

奏

大

右各頭書之通

叙位セラレ度

謹テ

明治三十八年四月廿六日

海軍大臣男爵山本權兵衛



海

軍

臨時祝園工事部技師正七位阪出鳴海
右官等陞叙、付位階進級相成度謹
上奏ス

明治三十八年五月四日

大藏大臣男爵曾禰荒助



大藏省

裏面白紙

進階

從六位

三十五年二月十日
叙正七位

三十八年二月六日
陞從五位上

臨時從五位上
出鳴海

大藏省

裏面白紙

官
職
第
三
一
号

一叙位上奏

壹通

右御執奏方可然御取計有也度候也
明治三十八年五月五日

大蔵大臣
大蔵省
補
荒助



内閣総理大臣
伯爵
桂太郎
殿

大蔵省

裏面白紙

内務大臣
官房
甲第三一五號

別紙 白上俊一外三名敘位ノ件
上奏書進達ス

明治三十八年五月一日

内務大臣子爵芳川顯正



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

從五位

廿三年四月廿日
敘正六位

滿年以上
宮城縣事務官正六位勲五等

白上俊一

正六位

廿二年二月廿日
敘正六位

滿年以上
神奈川縣鎌倉郡長正六位勲六等
原田千之介

正六位

廿三年四月十日
敘正六位

滿年以上
兵庫縣津名郡長正六位勲五等
赤堀 威

從六位

廿三年四月廿日
敘正七位

滿一年以上
岐阜縣稻葉郡長正七位勲六等
澤田乙三

右多年奉職勤勞不貽者、付敘位進
階内則第二條、依り各頭書、通位一

級進

ノラレ度謹テ奏ス

内務省

明治三十八年九月一日

内務大臣子爵芳川顯正



三蔵法師の御書

三蔵法師の御書

三蔵法師の御書

三蔵法師の御書

三蔵法師の御書

三蔵法師の御書

三蔵法師の御書

三蔵法師の御書

内務省 大甲第三三三號

別紙 渡邊義武外十一名敘位ノ件
上奏書進達ス

明治三十八年五月一日

内務大臣子爵芳川顯正



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

裏面白紙

豆

後七位	三十八年四月一日 任長野縣技師	(七等官)	渡邊 義武
正八位	三十八年四月一日 任京都府技師	(八等官)	柿沼 平吉
正八位	三十八年四月一日 任滋賀縣技師	(八等官)	立野 貫一
正八位	三十八年四月一日 任岐阜縣技師	(八等官)	脇田 重太郎
正八位	三十八年四月一日 任宮城縣技師	(八等官)	中塚 庄藏
正八位	三十八年四月一日 任福岡縣技師	(八等官)	安達 健三郎
正八位	三十八年四月一日 任山形縣技師	(八等官)	館 三之吉
正八位	三十八年四月一日 任富山縣技師	(八等官)	渡邊 次八
正八位	三十八年四月一日 任島根縣技師	(八等官)	生方 五郎
正八位	三十八年三月廿四日 任和歌山縣東年妻郡長	(八等官)	一杉 竹之助
正八位	三十八年四月一日 任高知縣技師	(八等官)	土居 伊太郎
正八位	三十八年四月一日 任熊本縣技師	(八等官)	毛利 正雄
右敘位進階内則第二條	依り各頭書、通敘		

位セラレ度謹テ奏ス

明治三十八年五月一日

内務大臣子爵芳川顯正



裏面白紙

68

内務大臣
官房

甲第三三四號

別紙 山村辨之助外二名 敘位
上奏書進達ス

明治三十年 丑月 一日

内務大臣子爵芳川顯正



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

45

後七位

三十八年四月十九日
任富山縣事務官

(正等官)

山村辨之助

後七位

三十八年四月十九日
任神奈川縣事務官

(正等官)

坂田幹太

後七位

三十八年四月十九日
任島根縣事務官

(正等官)

二宮三治郎

右敘位進階内則第二條ニ依リ各頭書通

敘位ニシテ度謹テ奏ス

明治三十八年四月一日

内務大臣子爵芳川顯正



内務省

裏面白紙

司法省職壹第_一八_七號上奏
右執奏有之度候也

是件

明治三十八年_四月_廿日

司法大臣波多野承直



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

明治廿八年三月廿日

高等官進位之儀上奏

從五位上 三月廿日

檢事正六位勳五等 松本教意

從五位下 三月廿日

檢事正六位勳五等 常井誠一郎

從五位下 三月廿日

檢事正六位勳五等 福田武規

正六位上 三月廿日

判事正六位勳六等 山本幹之助

正六位上 三月廿日

判事正六位勳六等 吉岡藤次郎

從六位上 三月廿日

判事正七位 横田五郎

從六位上 三月廿日

判事正七位 三井久次

從六位上 三月廿日

判事正七位 西川一男

從六位上 三月廿日

判事正七位 山内雄之助

從六位上 三月廿日

判事正七位 中山文次郎

從六位上 三月廿日

判事正七位 奥田咬

從六位上 三月廿日

判事正七位 司 法 省

從六位上 三月廿日

判事正七位 次多野高吉

正七位 三月廿日

檢事正七位 落合芳藏

正七位 三月廿日

判事正七位 松原泰助

右文武官叙位進階内則

其房二條依一謹

明治廿八年四月二十四日

司法大臣波多野敬直



農務局事務官兼農商務省参事官三松武丈
外走名叙位、件別紙上奏書進達ス

明治三十八年四月二十五日

農商務大臣男爵清浦奎



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

農商務省

農務局事務官兼農商務省参事官正七位三松武史

蚕業講習所技師 正七位川島勝次郎

叙從六位

明治三十八年三月廿五日
陞殿高等官五等

右謹テ奏ス

明治三十八年四月二十五日

農商務大臣男爵清浦奎



農商務省

正六位勲六等小移轍三郎外二十三名叙位之件別紙上
奏書進達ス

明治三十八年五月一日

農商務大臣男爵清浦奎吾



内閣総理大臣伯爵桂 太郎殿

農商務省

叙従五位

明治三十八年四月一日
任鑛山監督署技師 叙高等官三等

正大位勲六等

小杉轍三郎

叙従五位

明治三十八年四月一日
任鑛山監督署技師兼農商務技師 叙高等官三等

正大位勲六等

黒岩休太郎

叙正六位

明治三十八年四月一日
任鑛山監督署技師 叙高等官四等

従六位

目黒末之丞

正七位

前田精明

叙従六位

明治三十八年四月一日
任鑛山監督署技師 叙高等官五等

正七位

西尾銑次郎

叙従六位

明治三十八年四月一日
任鑛山監督署技師 叙高等官五等

農商務省

農商務技師陸軍歩兵中尉正七位

木戸忠太郎

叙従六位

明治三十八年四月一日
兼任鑛山監督署技師 叙高等官三等

従七位

遠藤騰太

従七位

松田 繁

従七位

岡田英夫

従七位

辻元謙之助

従七位

林 金四郎

叙正七位

明治三十八年四月一日
任鑛山監督署技師 叙高等官六等

鈴木四郎

叙從七位

明治三十八年四月一日
任鑛山監督署技師

叙高等官七等

笹尾正一
川崎繁太郎

叙從七位

明治三十八年四月一日
任農商務技師

叙高等官七等

吉池慶正

叙從七位

明治三十八年四月一日
任鑛山監督署技師

叙高等官七等

岡新六

叙從七位

明治三十八年四月一日
任農商務講習所技師

叙高等官七等

土屋泰

大橋多吉

農商務省

叙從七位

明治三十八年四月一日
任農商務技師兼鑛山監督署技師

叙高等官七等

出繩維則

岩岡豊彦

西牟田豊民

叙從七位

明治三十八年四月一日
任鑛山監督署技師

叙高等官七等

熊水治平

叙從七位

明治三十八年四月一日
任農商務技師

叙高等官七等

鈴木英雄

叙從七位

明治三十八年四月一日
任水産局書記官

叙高等官七等

松田昌徳

叙正八位

明治三十八年四月一日

任農商務技師 叙高等官八号

右謹テ奏ス

明治三十八年五月一日

農商務大臣男爵清浦奎吾



農商務省

官批第一三三三號

別紙三岡丈夫始二名進位ノ件

上奏書進達ス

明治三十八年四月廿八日

逓信大臣大浦兼武



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

逓信省

從五位

世三年二月十日
叙正六位

鐵道事務官正六位勲五等 三岡丈夫

正六位

世三年二月十日
叙從六位

海軍部長兼地方海軍審判所長從六位勲六等那倉知顯

右謹

奏ス

明治三十八年四月廿八日

逋信大臣大浦兼武



宮秘録第一三二四編

別紙太平力夫叙位ノ件上奏
書進達ス

明治三十八年四月廿八日

逋信大臣大浦兼武



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

從七位

任鐵通事務官補

叙高寺官七等

敷七等太平力夫

右謹テ奏ス

明治三十八年四月廿八日

逋信大臣大浦兼武



逋信大臣大浦兼武